

## 「SAKスノースポーツ活性化」についての所感（望月）

「SAKスノースポーツ基地」作りを提案したい。

雪なし県である我々が、ある意味自由に使えるスキー場（複数）と提携することにより、SAK事業が実施し易くなるのは勿論、SAK活性化の第一歩である「各クラブ・地区協会の活性化」に役に立つと思う。また「県小中学校の総合学習（ゆとり教育）」の場としても、「ファミリースキーヤー・元スキーヤーの呼び戻し策」としても、非常に有効だと思われる。

### 「基地」の条件

1. シーズンを通してSAK指導員が駐在できる（せめて週末は）。其処に行けば、初心者やより上手になりたいスキーヤーも（安く）指導が受けられる…「レベルアップ講習会」の常設。
2. 地区協会活性化のサポートとして、行事实施のアドバイス・現場折衝などを効率的に出来るスキー場。
3. 余り混んでなく、事業を実施し易い。
4. リフト券・宿泊の県民割引、指導員割引が十分にある。コンビニ割引程度でなく、「県登録指導員はリフト券無料」等々、積極的にSAK受入態勢を持ったスキー場。
5. 交通の便、環境が良い。
6. 夏の利用もすばらしい。
7. 良い宿、良い温泉がある…中高年スキーヤー確保の必修条件。

### 「スノースポーツ基地」に向かって

1. 「スノースポーツ基地担当専門委員」を任命する。
2. 会員・役員より基地候補スキー場の情報収集し、折衝する。
3. その中より「条件」の良いスキー場をリストアップし、設定する。
4. 「スノースポーツ基地リストと条件」をSAKツール・ホームページに発表する。
5. スキー場で指導できる（駐在できる）ボランティア指導員を募集。
6. 「地区協会初滑り」「クラブ合宿」「級別テスト」「スキー授業」などの行事開催のサポート、スキー場との交渉にあたる。
7. シーズンが始まったら、現地での受入・指導・行事サポート等を行う。